キャンパス・ルポ

五年生卒試を阻止

<u>[</u>	内デモンストレーションを行ない一	非和解的=身構えた態度に裏打ち	おさまらない学生側は和田英夫 - 規模な団交にもかかわらず、度々 - 非和解的 = 身構えた態度に裏打ち 内デモンストレーションを行ない	おさまらない学生側は和田英夫
1	ンター斉唱後、学館中所までの学	相方あわせて百数十人という小一はじめから相入れないのだという一ンター斉唱後、学館中所までの学	相方あわせて百数十人という小	てたからし、
ている。	(全共闘に結集するような)とは 学生倒はシュプレヒコール・イーている。	(全共闘に結集するような)とは	である。	く一、卒試粉砕、のタテカンが出一である。
か、這団体からも抗議の声が上っ	三点を文書で確約し閉会した。	ー』ともいうべき性格が、学生	一何で試験を中止した人だ」いわ 佐の追及もいささかマンネリ気味 ー。ともいうべき性格が、学生 三点を文書で確約し閉会した。	一何で試験を中止したんだ」いわ
工事の中止力を要請している。ほ	法学部軍務長をつかまえて聞く一弁。を繰り返す教授会の態度に学一しかも、その「違法・アレルギー夫法学部長が辞任すること――の一工事の中止方を要請している。ほ	しかも、その「違法アレルギ	弁。を繰り返す教授会の態度に学	法学部写務長をつかまえて聞く
学苑会は"抗議"の警告文を出し	以上が果たされない場合は和田英 学苑会は "抗議" の警告文を出し	るもの」と学生はつぶやく。	り紙と二、三の職員を残すのみ。一時と何ら変わるところのない。答しるもの」と学生はつぶわく。	り紙と二、三の職員を残すのみ。
移転してきるという。これに対し	しかしそこには「試験中止」の貼 過去、再三再四にわたって団交 いわば *悪しき隣人 * 的性格によ 業試験は一切行なわないこと、③ 移転してきるという。これに対し	いわば "悪しき隣人" 的性格によ	過去、再三再四にわたって団交	しかしそこには「試験中止」の貼
とりこわされた。生協の書籍部が一	"法"によって割り切ろうとする 〇その団交がもたれる以前には卒 とりこわされた。生態の書籍部が	"法"によって割り切ろうとする	も集ってきた。	段予定会場の明治高校へ急行した
祭表行委員会室があっという間に	のためにデモ隊は「男坂」から試一造りとマイクでの「情宣」、学生「ら学生処分に到るまでのすべてを「教授会と学生との団交をもつこと」祭家行委員会圣があっという間に	ら学生処分に到るまでのすべてを	造りとマイクでの"情宣』、学生	のためにデモ隊は、男坂、から試
旧学生会館(八号館)二階の駿台	「法学部 五年生 卒業 試験阻止 交が続く。校舎の外ではタテカン される法学部教授会の現状分析か 十八日以降の三日間以内に法学部 旧学生会館(八号館)二階の駿台	される法学部教授会の現状分析か	一交が続く。校舎の外ではタテカン	「法学部 五年生 卒業 試験阻止
っていた。また、二十一日、突然	『弾劾集会』は一時すぎ、①二 っていた。また、二十一日、突然	一五人を前に全共闘・法闘委の団(共産党のこと)。ばかりと呼称	一五人を前に全共闘・法闘委の団	శ్ర
ガラガラ。留守部隊がわずかに残	強かった。	急を聞いてかけつけた教授会約 せたものは「"右翼とパルタイ 強かった。		人のデモ隊の笛が路上にこだます
のため出かけたが、その間本館は	学生をこのように激しく襲奮さる一く実現不可能だろうという見方が一のため出かけたが、その間本館は	学生をこのように激しく興奮さ	合」を開いた。	一十一半、本学全共闘二〇〇一会」を開いた。
全共闘は二十二日から生田合宿	いる「話し合い」なるものはおよ	がたたかれる。	・影もまばらな午前八時 筌へ戻り、「法学部教授会弾劾集」がたたかれる。	影もまばらな午前八時
解散した。	駿河台一帯にまだ人 法学部長などと十号館 四〇番数 紙つぶてが飛ぶ、ヘルメットで机 される時、彼らが金科玉楽として 解散した。	紙つぶてが飛ぶ、ヘルメットで机	一法学部長などと十号館一四〇番数	校 駿河台一帯にまだ人
		TAY FILE	ラージェーコーイン	